

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	令和 2 年 7 月 29 日
発信課	社会教育部 文化振興課
担当者	中井
連絡先	電 話 25-7558 FAX 25-8210 E-mail bunkashinko@city.asahikawa.lg.jp

分 類	イベント・行事
日 程	8 月 12 日 ~ 8 月 24 日
発表項目 (行事名)	A RED HAT 赤い帽子 高橋健太郎写真展
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容 等を記入 すること。)	<p>旭川市民ギャラリー(宮下通11丁目 上川倉庫 蔵囲夢内)の展覧会を次のとおり開催しますので、周知の御協力をお願いいたします。</p> <p>展覧会名 A RED HAT 赤い帽子 高橋健太郎写真展 主催 A RED HAT 赤い帽子写真展旭川市民実行委員会 後援 旭川市教育委員会 内容 菱谷良一さんの生涯を追った写真の展示 日時 令和2年8月12日(水)～令和2年8月24日(月) 11:00～18:00(最終日は15:30まで) 入場料 一般500円(高校生以下無料)</p>
添付資料	有 A RED HAT 赤い帽子 高橋健太郎写真展チラシ ※チラシ画像データ添付 ※有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たっ てのお願い	お問合せにつきましては文化振興課(担当:中井)まで御連絡ください。 【文化振興課 TEL25-7558】
備 考	



A RED HAT

1941年、旭川師範学校美術部の生徒たちが
特高警察に検挙された「生活写真事件」。
今を生きる当事者2人の「生活」を通して
80年前の事件を見る。

A RED HAT 赤い帽子 高橋健太郎写真展

2017年6月から北海道旭川市在住の妻高橋一さん(現在94歳)、そして北海道富良野在住の松本五郎さん(現在99歳)の2人からと選り、彼らの日々の生活にレンズを向けている。その日常はほとんど静かで、未だ読みにくい新聞を数入り、船を揃えているお父さんらと静かにしむお母さんらと惹き合ったり。

そんな彼らから人ととも学生時代と同じく故郷北海道に所属しながら精神を管理していた。それがある日常が、新聞紙に入られる。

1941年9月20日印刷、旭川師範学校美術部の学生であった高橋一(当時19歳)と松本五郎(当時20歳)は学生寮で昼寝中のあるところを特高警察署員に治安維持法違反容疑で逮捕される。当時の美術部では雑誌編集者高橋一(東京美術学校卒、写真家高橋一)の指導のもと、よりよい生活を構築するため教科書通りに読書をするだけでなく、生活や社会の裏面をよく観察しそれを題材とする美術教育が行われていた。しかしそれらの絵は実際、在道軍用であり国家主義的だとして犯罪の証拠とされる。2人は何となく息巻を持って押していたわけではない。結局1942年12月26日まで旭川拘留所に入られる。そしてこれが「生活写真事件」と呼ばれている。

出所後の1945年2月11日、妻高橋一さんは松本さんの他に親子を産み、高橋一を産む。

◆写真集『A RED HAT』赤々舎刊行(定価4,800円+税)

詳細はサイトよりの確認ください。

<http://www.shizuka.com/news/kei-tarotakahashi-a-red-hat.html>

著者高橋一 | Keizo Takahashi

1989年横浜国立大学、2012年青山学院大学社会学部卒業。
音楽家、スイスの写真家 Andreas Feher に写真を教わる。
2014年、写真家の高橋一(東京美術学校卒、写真家高橋一)の指導のもと、よりよい生活を構築するため教科書通りに読書をするだけでなく、生活や社会の裏面をよく観察しそれを題材とする美術教育が行われていた。しかしそれらの絵は実際、在道軍用であり国家主義的だとして犯罪の証拠とされる。2人は何となく息巻を持って押していたわけではない。結局1942年12月26日まで旭川拘留所に入られる。そしてこれが「生活写真事件」と呼ばれている。
2017年より札幌の北海道で2017年「生活写真事件」の取材を進める。
2019年に『A RED HAT』を刊行してニコニココンパで発表。
2020年に36歳で初の写真集『赤い帽子』を出版。
The New York Times, Le Monde, The Atlantic, Bloomberg, Spiegel, New York Times
@keizotakahashi 2017 @keizotakahashi @keizotakahashi

- ◆日時 2020年8月12日(水)
— 2020年8月24日(月)
11:00—18:00 (最終日は15:30)
- ◆会場 旭川市民ギャラリー



- ◆入場料 500円(高校生以下無料)
- ◆高橋健太郎トークイベント開催
2020年8月15日(土) 14:00-15:00
アッシュアトリウム (旭川市166-77丁目11-1)
主催 「A RED HAT 赤い帽子」 写真展
旭川市民実行委員会 011-4475-8202(平日)
後援 旭川市教育委員会

第36回 写真の町東川賞特別作家賞受賞